

家政経済学科 カリキュラムツリー

A 知識・理解

- ▶ 家政学、経済学、およびその他関連領域に関する基礎知識を身につけ、経済と生活の互いの関わりを広い視野で理解している。
- ▶ 選択した専門分野の知識を身につけ、経済問題や生活問題の分析に活用できる。

B 思考・判断

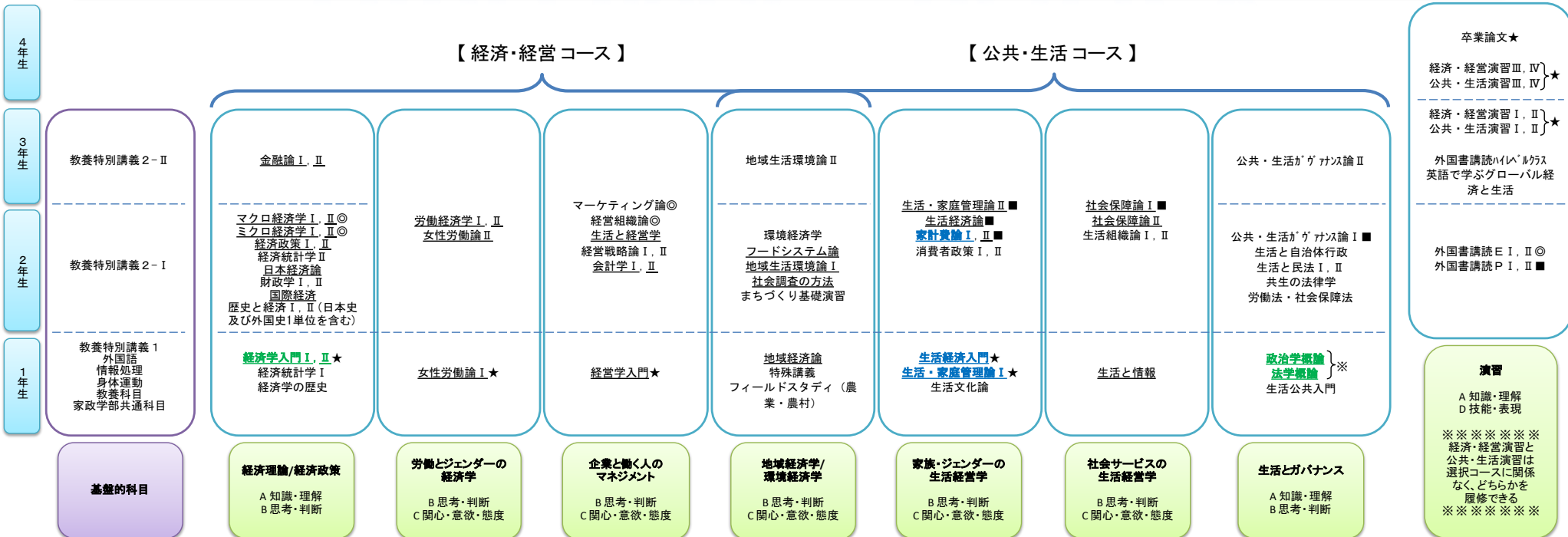
- ▶ 経済問題や生活問題に関わる課題について幅広い視野を持って論理的に考察し、その解決の道筋を自らの意見としてまとめることができる。

C 関心・意欲・態度

- ▶ 経済と生活の関わりを理解した上で、身近な生活問題からグローバルな問題まで関心を持って考えることができる。
- ▶ 自分の利益のみでなく社会や自然への影響を考えながら行動することができる。

D 技能・表現

- ▶ 課題解決に必要な文献・資料等を多様な手段を組み合わせることで収集し、知識を整理することができる。
- ▶ 専門的な分析手法を用いて、課題について分析することができる。
- ▶ 自らの意見を述べ、討論し、仲間との議論の中で自分の考えを深めることができる。
- ▶ 分析した内容を踏まえ、自らの考えを論文・レポートとして表現することができる。



★：学科必修科目
◎：経済・経営コース選択者必修科目
■：公共・生活コース選択者必修科目
無印：どちらのコースでも履修可能
(注) コース選択は1年次終了の際に実施する

青字：教職課程 (家庭) の「教科に関する科目」(必修)
緑字：教職課程 (社会/公民) の「教科に関する科目」(必修) [※は1科目以上必修]
黒字：家庭科 or 社会/公民の「教科に関する科目」(選択)
【家政学関連】：教職課程 (家庭) の「教科に関する科目」(必修)
【関連諸学】：教職課程 (社会/公民) の「教科に関する科目」(必修)

【家政学関連】
保育学 (実習及び家庭看護を含む)
栄養・食品科学/住居論 (製図を含む)
衣服科学/家庭電気・機会及び情報処理
調理実習 I, II / 衣服実習 I, II

【関連諸学】
日本史概説-1,2 / 東洋史概説-1,2
西洋史概説-1,2 / 地理学の方法-1,2
地誌学の方法-1,2 / 宗教学の方法-1,2
哲学概論